

## 議 事 録

### 令和元年度 第1回松本市文化芸術振興審議会

日 時	令和元年11月12日(火) 10:00~11:30	場 所	大手事務所3階会議室
出席者	松本市文化芸術審議会委員(4名) 事務局 伊佐治文化スポーツ部長 石川文化振興課長、小笠原係長、飯瀆主事		

#### 1 結 果

##### (1) 松本市文化芸術振興基本方針に掲げる対象事業の中間評価報告について

- ・ 検討中及び未着手の事業について、進捗を図る。
- ・ 庁内の連携を図るよう、意識改革をする。
- ・ 評価について、対象の事業を絞って評価検証をする手法を考える。

##### ア 主な意見等

- ・ 評価の手法を改めて検討をする必要がある。
- ・ ABCD の評価となっている代表的な項目を評価検証してはどうか。
- ・ 0 から 1 になったものなどを評価するべきではないか。
- ・ 問題点は洗い出されたが、その問題をどうしていくかを考えていく必要がある。
- ・ 市民にどれだけ享受されているかを評価することも必要である。
- ・ 中心市街地以外に住んでいる人たちの意見も聞かなくてはならない。

##### (2) 松本市文化芸術振興基本方針の改定について

- ・ 「文化芸術基本法」の施行により、地方文化芸術推進基本計画の策定が努力義務として法律上明記されたことから、現基本方針を改定し、「松本市文化芸術推進基本計画」として策定する。
- ・ 大幅な修正は行わないが、法改正により拡充されたものについて反映する。
- ・ 松本らしい計画としていく。特に合併後の松本らしさを反映する。

##### ア 主な意見等

- ・ 松本から長野、全国を変えていくような高い意識をもってやってほしい。
- ・ 委員を補充する際に合併地区在住の方や異なる分野の方を入れてほしい。
- ・ 農村部および農業等についても網羅する必要がある。
- ・ 各部局の連携をより深められるようにする必要がある。